

## お知らせ

この度、ヴァイオリンのサラ・ダイヤンが体調不良のため、医師の判断により海外渡航を控えることとなり、今回の日本ツアーへの参加を断念することとなりました。サラ・ダイヤンに代わりまして、今ツアーではコンスタンス・ロンザッティが演奏いたします。

コンスタンス・ロンザッティ（ヴァイオリン） Constance Ronzatti, violin



1986年パリ生まれ。パリ国立高等音楽院にてレジス・パスキエ、アレクシス・ガルペリンに師事。2014年-22年ディオティマ弦楽四重奏団の第2ヴァイオリン奏者として世界各地で演奏、また多くの録音に参加。イル・ド・フランス国立管、パリ管、パリ・オペラ座管、フランス国立管等で演奏する他、ソリストとしてアンサンブル・アンテルコンタンポラン、アンサンブル・ケアン等と共演。室内楽奏者として音楽祭などでも積極的に演奏している。